

グリーン政策大綱(骨子)のポイント

資料4-2

基本方針

原発依存度を減らし、化石燃料依存度を抑制するため、グリーンエネルギーを最大限引き上げていく。

省エネルギーを過去より数段加速して進め、また再生可能エネルギーの飛躍的な普及を図るために、政策資源を総動員し、市場を整備。もって、自律的なグリーン成長を可能とする。

グリーンな政策、技術、ビジネスにより、国民生活、社会、産業構造を変革し、我が国の成長や産業の海外展開につなげる。

- ・国民一人一人の参加で生活が変わる
- ・イノベーションの連鎖で社会が変わる
- ・グリーンイノベーションに対応して産業構造が変わる

政府の役割

グリーンエネルギー革命を推進する上で、①目標・ビジョンを示し、②競争的な市場を創造し、③インフラやプラットフォームの整備を促進し、④初期リスクを管理・補完し、⑤利用者へのきめ細かな政策展開を行う。

先導的5分野

重点施策を優先的に実施

供給サイド

自然の恵みの最大活用

太陽光、風力、地熱等

- ・固定価格買取制度を実施
- ・新ビジネスモデル創出
- ・系統安定対策
- ・規制見直し・手続き円滑化等

組合せ

スマートコミュニティ等による需給一体管理・効率化

- ・スマートメーターやエネルギー管理システムの整備
- ・アグリゲータビジネス等新たなビジネスモデルの普及拡大
- ・システム輸出促進、国際標準化等

需要サイド

世界最高水準の省エネのさらなる深化

- ・住宅・建築物の省エネ化
- ・次世代自動車導入支援
- ・コジェネの導入拡大等

エネルギー利用の幅を広げる蓄電池

- ・電力系統用大型蓄電池、定置用蓄電池、車載用蓄電池の利用拡大、高性能化、コスト削減等

世界をリードするグリーン部素材

- ・次世代のグリーン製品・技術を構成する革新的な部素材・構造材料の研究開発と実用化を促進。等

実用化のための技術基盤

先導的5分野を支える基盤

電力システム改革

- ・電力市場における競争促進
- ・送配電部門の中立化・広域化

低炭素ライフスタイルの促進

- ・低炭素型のライフスタイル、消費の奨励

共通インフラ的な政策

- ・税制のグリーン化
- ・低炭素金融
- ・情報提供基盤の整備
- ・エネルギー安定供給体制の整備

国際的取組

- ・国際的な枠組みづくり
- ・官民合同での海外展開